



## JIMTOF2024 とは・・・

JIMTOF2024（第32回 日本国際工作機械見本市）は、2024年11月5日（火）から11月10日（日）の6日間にわたり、『技術のタスキで未来へつなぐ』のテーマの下、東京ビッグサイト（東京国際展示場）で開催されます。

今年で32回を迎える「JIMTOF2024」は、世界19の国と地域から1,262社、5,743小間（2024年10月3日現在）が出展し、出展者数、小間数とも、過去最大規模で開催されます。2022年に開催された「JIMTOF2022」を上回る、約13万人の来場者数を見込んでいます。「JIMTOF2024」では、これら出展者による展示に加え、来場者の工作機械に対する高い関心に応えるため、会期中、様々なテーマの講演会やセミナー、企画展示を実施します。

「JIMTOF2024」では、工作機械、鍛圧機械、工作機器、機械工具（切削工具、耐摩耗工具）、ダイヤモンド・CBN 工具、研削砥石、歯車・歯車装置、油圧・空気圧・水圧機器、精密測定機器、光学測定機器、試験機器、制御装置及び関連ソフトウェア（CAD、CAM 等）など、広範囲における製品分野において、出展各社の様々な最新の製品、技術が紹介されます。

「JIMTOF2024」では、「JIMTOF2022」に引き続き、南展示棟エリアにおいて、製造業における革新的な技術として注目される Additive Manufacturing（AM/積層造形技術）や 3D プリンター関連製品・技術が一堂に会する特別企画「Additive Manufacturing Area in JIMTOF2024」を設置します。53社が出展する同エリア内には特設セミナー会場が設置され、最新の製品や最先端の技術・ソリューションなどが毎日披露されます。

「JIMTOF2024」では、多彩な講演会のほか、併催企画として、「アカデミックエリア」を新設しました。「アカデミックエリア」では、学生が出展企業の総務・人事担当者と直接交流できる「キャリアマッチングスクエア」や、IMEC（国際工作機械技術者会議）や、次世代を担う大学生、高専生が工作機械業界への知見を深めることができる「企画展示」などが行われます。さらに、YouTube チャンネル「JIMTOF INSIGHTS（ジムトフ・インサイト）」や、オンラインカタログ機能などの、公式 Web サイト上での情報発信サービスを拡充し、来場誘致・商談の活性化を図ります。

（2024年10月現在）